

開催日

令和5年5月3日(水・祝)

14時開演(13時15分開場)

会場

川崎市麻生市民館大ホール

(小田急線新百合丘駅北口徒歩3分)

# 人間国宝の競演

友枝昭世と山本東次郎の至芸

解説  
馬場あき子

狂言  
栗田口 山本東次郎

能  
殺生石 友枝昭世

女体

アフタートーク

馬場あき子、山本東次郎、友枝昭世



能「殺生石 女体」友枝昭世



狂言「栗田口」山本東次郎(撮影:尾形美砂子)

## チケットご購入のご案内

- ①アルテリッカ会員先行発売 1月31日(火) 10:00~17:00  
※アルテリッカしんゆりHP・電話で受付。1月30日(月)までに要会員登録(無料)
- ②一般発売 2月1日(水) 10:00より  
最新の発売情報はアルテリッカしんゆりHPでご確認ください。https://www.artericca-shinyuri.com/



■料金【全席指定】SS席6,000円 S席5,000円 A席4,000円 U25割(S席)2,500円 U25割(A席)2,000円  
※U25割:未就学児を除く25歳以下の方。S席・A席エリアのみ選択可。来場時に生年月日のわかる身分証明書提示。

〈インターネット〉アルテリッカ 検索  
アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)  
https://www.artericca-shinyuri.com/  
〈電話予約〉アルテリッカしんゆりチケットセンター  
(10:00~17:00/2/1から平日のみ、4/1からは毎日営業)  
**TEL.044-955-3100**

- 〈窓口販売〉(A・B・C・D/地図参照)
- A 川崎市アートセンター(10:00~17:00/毎月第2月曜を除く)
  - B 新百合トウェンティワンホール(10:00~17:00)
  - C 昭和音楽大学南校舎  
(10:00~18:00/12:00~13:00及び2/2、2/3、3/10、土・日・祝を除く)
  - D マイタウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ「写真工房 彩」内)  
(平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00 不定休)



主催:公益財団法人川崎市文化財団  
共催:川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会  
川崎市 川崎市教育委員会  
後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会  
NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり  
「映像のまち・かわさき」推進フォーラム



お問合せ▶川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会事務局 TEL.044-952-5024 FAX.044-955-0431  
\*ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。\*発熱や咳など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。  
\*川崎・しんゆり芸術祭実行委員会では、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防対策を行います。詳細は、HPをご覧ください。

解説 馬場あき子

## 狂言 粟田口

シテ大名 山本東次郎

アド 太郎冠者 山本凜太郎  
アド 粟田口 山本 則重

休憩(20分)

## 能 殺生石

女体

後シテ 野干 友枝 昭世  
前シテ 里ノ女

ワキ 玄翁道人 宝生 欣哉  
アイ 能力 山本 則秀

大鼓 大倉慶乃助  
小鼓 森澤 勇司

太鼓 梶谷 英樹  
笛 藤田 貴寛

後見 中村 邦生 佐藤 寛泰  
友枝 真也 金子敬一郎 友枝 雄人  
地謡 内田 成信 長島 茂  
大島 輝久 香川 靖嗣  
狩野 了一

アフタートーク 馬場あき子、山本東次郎、友枝昭世

(17時10時頃 終演)

## 狂言 粟田口【あわたぐち】

世間では道具比べが大流行、今回は「粟田口」比べとなりますが、それが何なのか確信が持てない大名は太郎冠者に命じて都に買いに行かせます。どこで売っているかも聞かずに来てしまった太郎冠者が「粟田口を買いましょう」と呼び掛けながら歩いていると、それを見た男が「自分こそ粟田口である」と名乗り出ます。太郎冠者が連れ帰った男が粟田口と聞いて大名は驚きますが、粟田口について書かれた物と男の言うことは合致していて、大名の心は揺れ動きます。

※粟田口とは京都東山あたりの地名で、古来から多くの刀鍛冶が住んでいました。この刀工が作った刀を粟田口といいます。

## 能 殺生石【せつしょうせきにょたい】

女体

玄翁(ワキ)という僧が奥州から都へ行く途中、下野国那須野ヶ原に來ます。空を飛ぶ鳥がある石の上を通ると落ちるので不審に思っていると、里の女(前シテ)が現れ、この石は殺生石という恐ろしい石で、昔、鳥羽院につかえていた玉藻ノ前は帝の寵愛ひとかたならぬ美女であったが、実は王道を滅ぼそうとする化生の者で、その正体を見破られ、この野に逃げたが殺されてしまい、その魂が石になったのだと語ります。そして、自分はその石塊であると明かし、石の中に隠れます。

玄翁が石に向かって供養すると、殺生石は二つに割れ中から野干(狐・後シテ)が現れます。野干は天竺(インド)、大唐(中国)と悪事をなし、日本も滅ぼそうとしたが、安倍康成の祈祷で都を追われ、この那須野に隠れ住んだが、三浦介と上総介に狩り出され遂に射殺された。そして、その執心が殺生石になったと語ります。しかし、今ありがたい供養を受けたのだから、この後決して悪事はしないと約束して消え失せます。

## プロフィール

### 友枝 昭世 (ともえだ あきよ) ●能楽師 喜多流 シテ方



- 1940年3月24日生まれ。肥後熊本、加藤家・細川家のお抱え能役者の本座・友枝家に友枝喜久夫の長男として、東京に生まれる
- 1946年／能楽シテ方喜多流十五世宗家喜多実氏に師事
- 1978年／第28回芸術選奨文部大臣新人賞受賞
- 1994年／第16回親世寿夫記念法政大学能楽賞受賞
- 1995年／第45回芸術選奨文部大臣賞受賞
- 1996年／「友枝会」(江戸幕府崩壊後、曾祖父友枝三郎のもと熊本にて発足)を父喜久夫没後継承
- 2000年／春の紫綬褒章受章
- 2003年／日本芸術院賞受賞
- 2004年／伝統文化ボーラ賞大賞受賞
- 2008年／重要無形文化財各個指定(人間国宝)認定
- 2011年／日本芸術院会員に就任
- 2020年／旭日中章受章
- 喜多流宗家預り

### 山本東次郎 (やまもと とうじろう) ●能楽師 大蔵流 狂言方



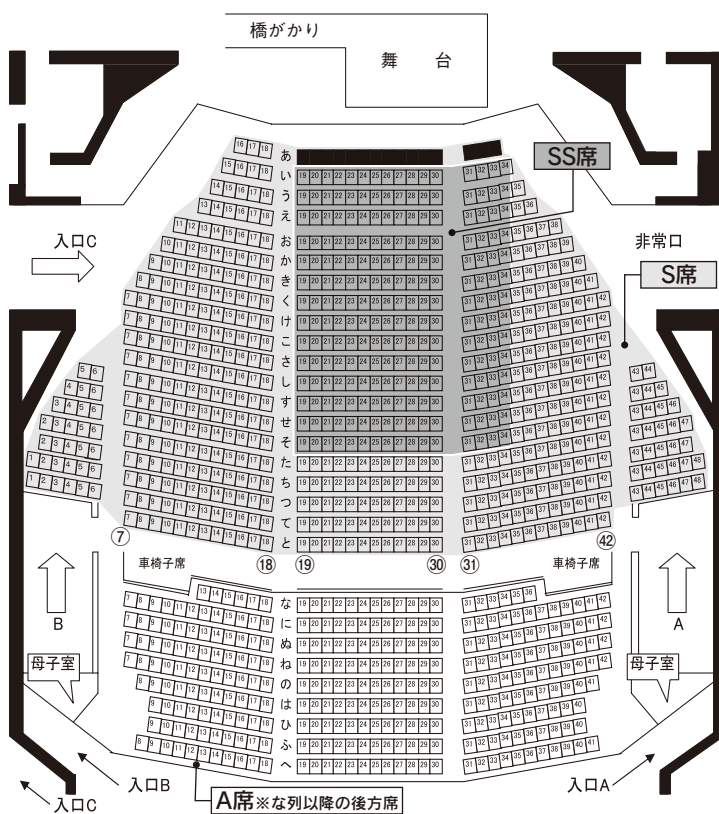
- 1937年5月5日生まれ。山本東次郎家四世。三世東次郎の長男。山本会を主宰。
- 1964年／芸術祭奨励賞受賞
- 1992年／芸術選奨文部大臣賞受賞
- 1994年／第16回親世寿夫記念法政大学能楽賞受賞
- 1998年／紫綬褒章受章
- 2001年／エクソンモービル音楽賞(邦楽部門)受賞
- 2007年／日本芸術院賞受賞
- 2012年／重要無形文化財各個指定(人間国宝)認定
- 2017年／日本芸術院会員に就任
- 一般財団法人杉並能楽堂理事長
- 著書「狂言のすめ」、「狂言のこども」、「山本東次郎家 狂言の面」(玉川大学出版部)、「狂言 山本東次郎」(共著)(新人物往來社)、「中高生のための狂言入門」(共著)(平凡社)

### 馬場 あき子 (ばば あきこ) ●歌人



日本を代表する歌人、文芸評論家。短歌結社「かりん」主宰。古典や能に対する造詣も深く、喜多実入門。新作能の制作も行い、「影媛」(国立能楽堂委嘱)は大好評を博した。文化功労者、日本芸術院会員、朝日歌壇選者ほか。「馬場あき子全集」全13巻ほか歌集や著書多数。川崎市在住。

## 川崎市麻生市民館 ホール座席表



詳しくは 川崎市麻生市民館座席表

検索

【新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願いします】

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、日時・内容・出演者・販売座席等を変更する可能性があります。最新の情報は川崎市文化財団ホームページでご確認ください。<https://www.kbz.or.jp/event/noh/20230503/>